

# 令和2年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和元年12月5日

伊丹市立昆陽里小学校

(学級数 24学級、児童数 626人)

## 1 本年度の取り組み状況（11月末現在）

- (1) 校内授業研究の実施【6/12…2年 7/12…1年 7/22…校内研修会  
10/10…3年 11/6…6年 12/3…4年 2/20…5年(予定)】
- (2) 「土曜こやっこ学習教室」を月2回、「放課後学習」を年間20回実施
- (3) P T Aやボランティアによる校内の環境美化活動が行われている

## 2 めざす学校(園)像

- (1) 一人ひとりを生かし、確かな学力の定着を図る学校
- (2) 学習する意欲や豊かな心を育む環境が整備された学校
- (3) 家庭や地域と密接に結びついた開かれた学校

## 3 めざす子ども像

- (1) 【自ら考える子】失敗を恐れず、何事にもチャレンジ精神を発揮し、自ら考え、学び、主体的に取り組む 子ども
- (2) 【心豊かな子】友だちの良さが分かり、認め支え合い、互いに切磋し、楽しい学級・学校を創る心豊かな 子ども
- (3) 【たくましい子】自分や他の生命を尊重し、心身ともに健康で、自分のめあてを持って、進んで運動に取り組む 子ども
- (4) 【つながる子】自ら社会の一員としての意識を持ち、強い意志で行動できるたくましい 子ども

## 4 めざす教師像

- (1) 【指導力】子どもの個性を尊重し、個性をひきだし、一人ひとりを伸ばす授業を創造する 教師
- (2) 【情熱】情熱を持って、一生懸命教育に取り組み、一人ひとりの子どもたちへ愛情を注ぐ 教師
- (3) 【人間力】豊かな人権感覚を持ち、子どもや保護者、地域から信頼される 教師

## 5 我が校の特色

- (1) 「心に知性、体に野性」の校訓をひきつぎ、「命輝き 笑顔輝く 昆陽里小学校一心豊かにたくましく生きぬく力を育てる」を教育目標として、明るく楽しい学校づくり、一人ひとりが前向きに取り組める学校づくりに努めている。
- (2) 地域、家庭との連携を図り、年間を通して米作りに取り組み、教師や児童が地域・スポーツクラブ21の行事にに参加している。若手もベテランも地域・児童とのふれあいを大切にしている。
- (3) 教師集団が、チーム昆陽里として組織的に、学力向上・生活指導の徹底に向けて取り組んでいる。

## 6 我が校の研究概要

- (1) 研究テーマ「できた・わかったと思える学び～ズレを活かした授業を作る～」(平成31年度)
- (2) 算数科を中心に、事前・事後研究会を重視、一人一授業の取組  
※講師：関西大学初等部 尾崎正彦 先生

## 7 学力向上に向けた取り組み

- (1) 学校では、①めあて学習の徹底(授業改善)②ズレを意識した授業づくり③モジュール学習④放課後復習タイム④基礎・基本の徹底 で学力向上をめざす。
- (2) P T Aと連携し、学習習慣の定着を図るために「家庭学習がんばり週間」に取り組んでいる。

## 8 教職員の勤務時間の適正化に向けた取り組み

- (1) 業務改善P Tが中心となって、校務の簡素化、効率化、定時退勤日の設定
- (2) ペーパーレス会議及び校務のファイル管理化を実施

## 9 今後に向けて

- (1) 校内授業研究会の充実と教員一人一人のスキルアップ
- (2) 組織的な学力向上に向けた取り組み（「昆陽里小学校学力向上プラン」）
- (3) 家庭や地域と連携して子どもの健全育成を図る。

市立昆陽里小学校 校長 宮谷 和教

我が校のHPのアドレスは・・・<http://www.s-koya.itami.ed.jp/>